

第66回読売教育賞 最優秀賞受賞について

公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団に事務局を置き、同財団専務理事の照山龍治が委員長を務める「地域の色・自分の色」実行委員会が、第66回読売教育賞 最優秀賞(美術教育部門)を受賞致しました。

平成29年11月17日(金)よみうり大手町小ホール(読売新聞東京本社5階)にて、高円宮妃久子殿下ご臨席の下、表彰式が執り行われました。

大分県で読売教育賞最優秀賞を受賞したのは36年ぶり、美術教育部門では初めてのことです。

表彰式では、主催者である読売新聞グループ本社の取締役最高顧問 老川 祥一様が当委員会の取組に対し「選考委員会の先生方が大変感銘を受けたという風に伺っている。」とのお言葉をくださる場面もございました。

日頃からご支援、ご協力を頂いている皆様に心より感謝申し上げますとともに、引き続きのご指導、ご鞭撻をよろしくお願い致します。





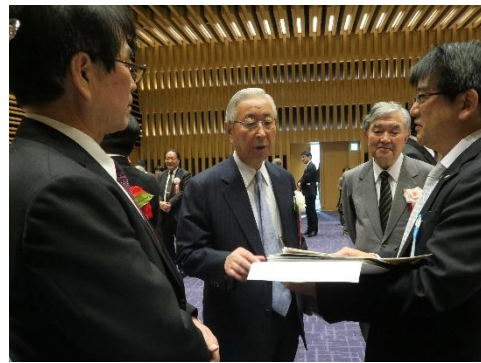
妃殿下ご臨席の下、取締役編集局長・柴田様より賞を受け取る



頂いた表彰状



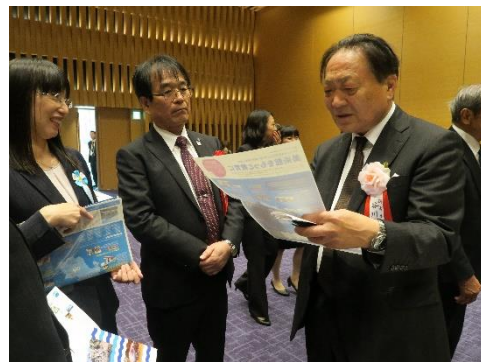
妃殿下、横浜国立大学名誉教授・宮坂様と



読売新聞グループ本社最高顧問・老川様、宮坂様と



宮坂様と



筑波大学名誉教授・谷川様と



学習院大学教授(東京大学名誉教授)・佐藤様と



読売新聞東京本社編集委員・服部様と

「地域の色・自分の色」実行委員会
委員長 照山 龍治